

総務常任委員会報告

喜友名23号の現場視察(令和6年6月17日)

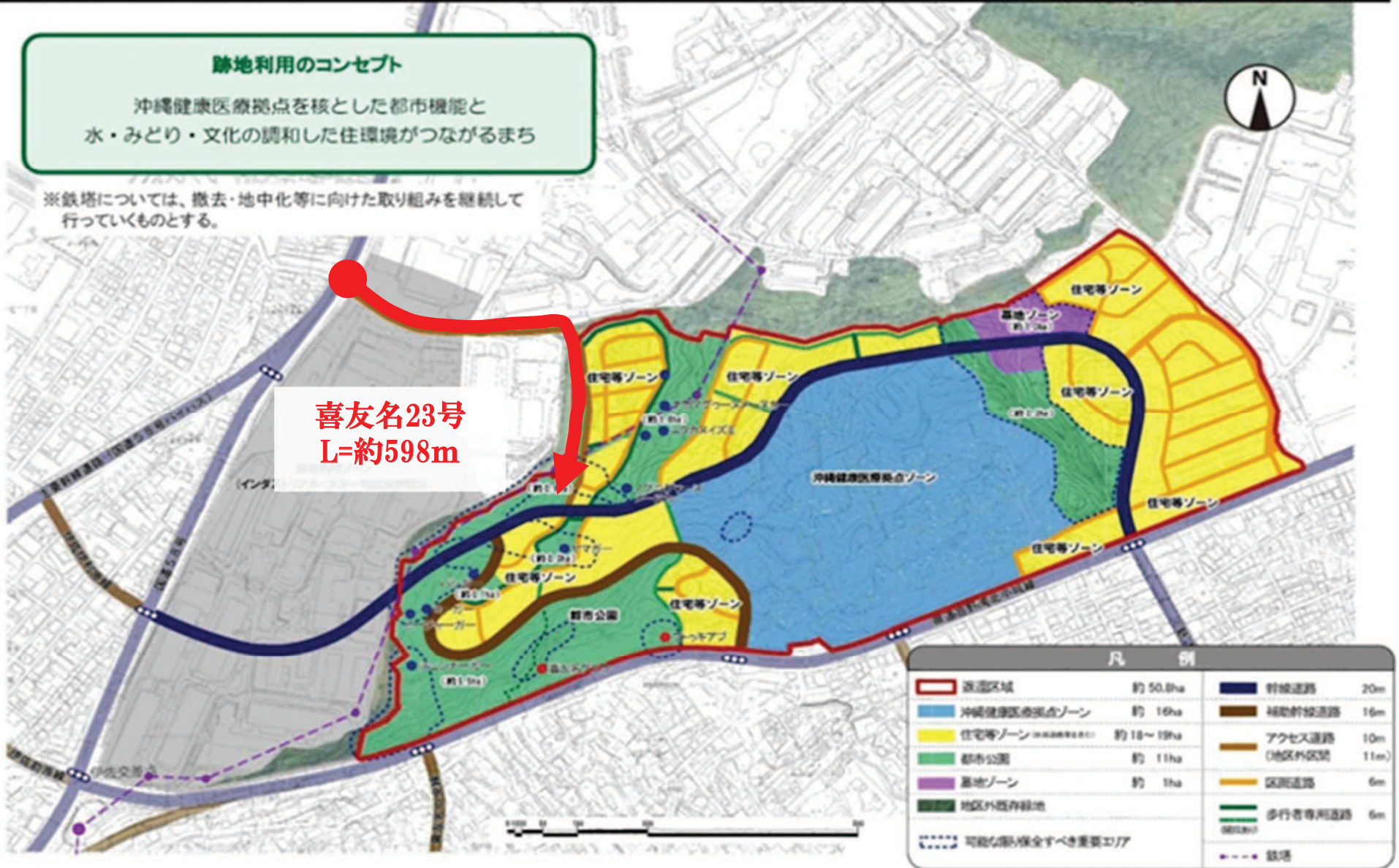
喜友名23号の事業概要

喜友名23号の事業目的

キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅地区）跡地利用計画に関連して、当該地区から国道58号へのアクセスを確保し、津波災害時の避難路としての機能を構築することを目的とする。

喜友名23号の図面

キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅地区） 跡地利用計画 平成30年4月



喜友名23号の詳細

■ 計画区間：L=598m

道路事業 L=400m (橋長L=216.4m)

区画整理事業 L=198m

■ 幅員構成：W=約10~11m

車道部 W=7.5m (車道6.0m、路肩1.0m
+0.5m)

歩道部 W=2.5m (片側)

■ 共同使用区間：約350m

西普天間住宅地区：約248m

事業の経緯

■	平成27年度共同使用にて道路供用することを日米合同委員会で合意
■	平成28、29年度にアクセス道路基礎調査を実施
■	基礎調査の成果を基に米軍協議を実施
■	平成29年度3月議会にて市道認定議決
■	平成29年度 市道認定
■	平成30年度 実施設計
■	令和元年度 用地取得開始
■	令和3年度 道路整備開始
■	令和6年度 道路供用開始（令和7年2月28日）
	工事完了

議員質疑 令和6年度当初予算議決後、すぐに補正予算(案)において大幅な財源組換えが提案されているが内容について伺う

当局答弁 現場で安全に施工を行うために工事内容に変更の必要が生じた為である

議員質疑 財源組換えによる減額される3道路事業の影響が懸念されるがどのように対策するのか

当局答弁 多少は遅れは生じるが引き続き交渉を行い、地権者等には説明をしながらしっかり事業を進めてまいりたい

総務常任委員会からの提言

- 令和6年度一般会計当初予算の議決後の令和6年度6月議会において、真栄原54号、真栄原55号、普天間3・4・71号の3つの政策事業との財源組み換えによる補正予算が提案された。
- 喜友名23号道路整備事業の工期を琉球大学病院の開院に間に合わせるための決断として理解するが、減額される道路3事業の完了を期待する市民も多数いることから、減額される道路事業の補助元としっかり調整を行い、令和6年度中に財源措置がとれるよう総務委員会から提言を行いました。

令和7年2月28日供用開始



整備前



整備後

都市計画道路西普天間線 市道喜友名23号開通式



その後の財源措置

令和7年3月議会において……

市議会としては、今回の市道整備事業の供用開始後も、他の道路整備事業の進捗も含め宜野湾市が住みよいまちとなるよう、市当局に今後も働きかけてまいります。